

「大地の芸術祭」による持続可能な地域づくり



日本遺産 究極の雪国 とおかまち
スノウリッチ・ストーリーズ

【大地の芸術祭事業】

ESG活動の促進

Environment (環境) / Social (社会) / Governance (企業統治)

S : 地方創生

S : 移住促進

S : 空き家問題

S : 少子高齢化対策

S : 環境保護

S : 雇用創出

背景

- ◆ 過疎高齢化の進む日本有数の豪雪地である越後妻有地域（十日町市・津南町）を舞台に、2000年から開催する世界最大級の国際芸術祭
- ◆ 「アートによる地域づくり」の先進事例として、国内外から注目を集めている地域芸術祭のパイオニア
- ◆ 「人間は自然に内包される」を基本理念に掲げ、里山の農耕文化やそれを営集落の存続に取り組む。
- ◆ 四季折々のプログラムを開催し、年間を通じた誘客促進も展開している。

課題

- ◆ 200点以上の作品及び施設の維持管理
- ◆ 持続可能な受入体制の構築
- ◆ 広大な里山に点在するアート作品を巡るための二次交通・案内看板の整備
- ◆ 通年での誘客を促進する広報・PR
- ◆ 上記事業推進のための財源の安定確保
- ◆ 民間企業との協働による地域づくり

目的

- ◆ 世代・地域・ジャンルを超えた協働によるアートを媒介とした地域づくりの継続
- ◆ 大地の芸術祭を契機とした関係人口の創出
- ◆ 大地の芸術祭の持つブランド力や発信力を、産業や移住定住促進、教育などの他分野において活用し、地域の発展につなげる。



パスカル・マルティン・タイユー
「リバース・シティー」



田島征三
「鉢&田島征三 絵本と木の美術館」

事業内容

- ◆ 来訪者50万人を超える「大地の芸術祭」の開催運営
- ◆ 四季プログラム（誘客キャンペーン）の実施による通年での誘客促進
- ◆ 地域住民と協働した作品・施設の維持管理
- ◆ WEB・SNS・スマートフォンアプリ等を活用した広報
- ◆ 地域企業とコラボしたグッズ・商品開発
- ◆ アートを活用した集落自らの活性化の活動への支援



寄附金の活用方法

- ◆ 施設や作品の維持管理
- ◆ 来訪者に対する二次交通の確保
- ◆ 作品案内看板の設置や通信端末を利用した情報の提供
- ◆ 地域住民と協働による越後妻有らしいおもてなしの提供
- ◆ 多言語対応による世界視野での誘客促進 など幅広く活用

企業様に期待すること

- ◆ 企業版ふるさと納税によるご支援
- ◆ 大地の芸術祭の取り組みにご賛同いただき、越後妻有地域との協創（共創）による地域の活性化
- ◆ 本事業の幅広い周知・参加
- ◆ 越後妻有地域をフィールドとしたワーケーション・企業研修・社員研修の実施

企業様のメリット

1. SDGs・社会貢献企業としてのPR（企業イメージの向上）
2. 企業の「ESGスコア」の獲得（見込み）
3. 十日町市公式ホームページでのご紹介
4. 大地の芸術祭記録集等への掲載（ご寄付のタイミングにより異なります）
5. 市長からの感謝状（郵送）
6. 企業版ふるさと納税を活用した事業で、**税負担が軽減**
7. ESG活動レポートを交付

最終目標

「選ばれて **住み継**がれるまち とおかまち」の**実現**を目指します

担当課・連絡先

新潟県十日町市 産業観光部 文化観光課 芸術祭企画係

◆ Tel : 025-757-2637 (係直通) ◆ FAX : 025-757-2285

◆ mail : t-kanko@city.tokamachi.lg.jp

